



2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区ガバナー 片山主水

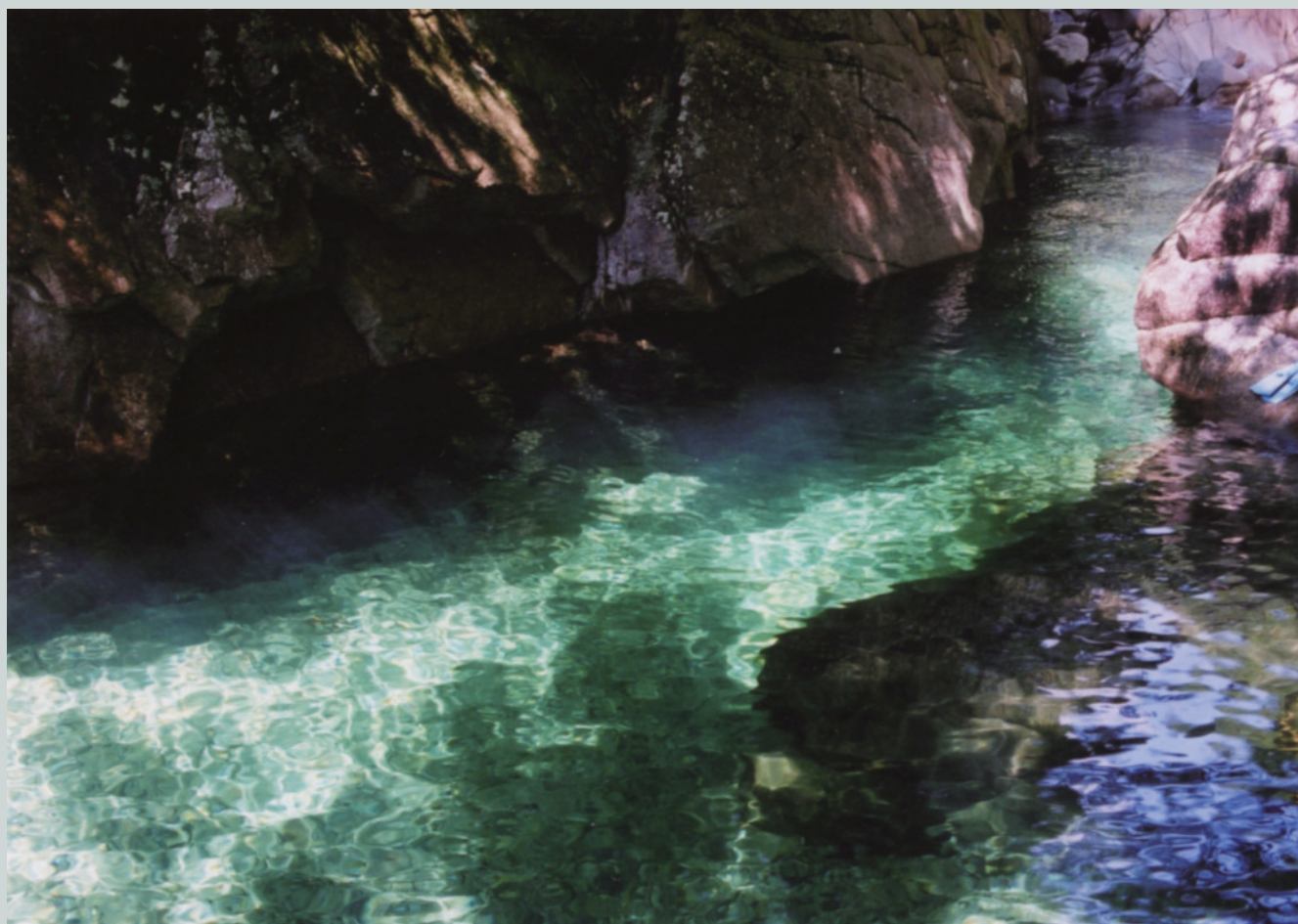
目次	
クラブ紹介	①
活動	③
交流・親睦	③
同好会	④
随筆	⑤
詩	⑦
書	⑦
俳句・川柳	⑦
善語座右	⑧
「聴天超我」	⑧
投稿募集要項	⑧

奉仕の理想

7月

2008年7月1日

08年度（平成20年度）ロータリー愛知81
持続可能な前進!! 組織運営で・会員増強で・奉仕活動で…
ロータリーを考える月間（地区特別月間）



【表紙写真／盛夏に涼を求めて】撮影 西名古屋分区分名古屋西RC 長谷川 道春

エメラルドグリーンの清冽な流れ、いくつもの滝や瀬、淵が続く木曽川源流のひとつ柿其溪谷（木曽郡南木曾）
かきぞれ

RC
クラブ紹介
2760

◆常滑RC(南尾張分区)

今、この時季に……。

「心・技・体」のどれが一番大事と考えるかと問われたら「体」と答えます。

どれも欠いてはならない大切な要素ですが、

健全な肉体に健全な精神は宿り

健全な体なくして技術は身につかない

と考えます。異論の無い所だと思いますが、現状の常滑クラブにあてはめてみると、かつて70余名在籍であったのが、50名となりました。体力の低下は明白です。”どげんかせんといかん”思いで団結したいものです。

体力の回復を計り、こんな時期の活動は無理をせず、奉仕の理想に思いを馳せる・議論を重ねるのが良いと思います。ロータリー100年の歴史や、クラブの先輩会員の経験に学ぶ機会として、炉辺会合を増やす必要があります。

国際空港の街とこなめ、都市機能の役割を担う街のロータリークラブとして「お役に立たせて頂いた分相応の満足」を共有したいと思っています。

会長 阿知和久男

◆東海RC(南尾張分区)

東海ロータリークラブの特徴

私ども東海ロータリークラブは昭和44年4月30日に創立し、同5月9日にRの承認を得て、今年度の特徴は40周年の節目の記念すべき年となっています。その記念すべき年度のクラブ会長を私の様な者が務めさせていただくことを恐縮しつつも、大変光栄にも思っています。

近年多くのロータリークラブがその会員数を減らす中、東海ロータリークラブは過去最高会員数(66名) '93、'94年度には数名及ばないものの南尾張分区7ロータリークラブの中で最大会員数を数えるまでになりました。ひとえにクラブの諸先輩方の熱いロータリー精神の発露に寄るところに支えられ成しえた成果だと思います。一時隆盛であった青少年交換とロータリーアクトの活動は幾分下火となっていますが、それに変わって新世代のための事業(少年剣道大会、少年野球大会、中学校駅伝大会、ボーイスカウト、子ども会連絡協議会、和太鼓集団'sho“不登校生徒支援等”)を力強く行っており、社会奉仕では優良ボラ

ンティア表彰(2団体3名)、昨年度、一昨年度と2期に亘るAED寄贈。国際奉仕としてのWCS活動(タイ4地区、フィリピン2地区)と常に多くの会員の積極的な参加の中での事業が遂行されています。この熱いロータリーの情熱の”火”を「聖火」の様に次世代に引き継いで行きたいと強く願っています。

会長 稲坂博

◆名古屋中RC(西名古屋分区)

名古屋中ロータリークラブと趣味の会

名古屋中ロータリークラブは、会員数140名前後と所帯が大きいため会員相互の交流と親睦をいかに図るかは、きわめて重要な課題である。このために大きな役割を果たしているものの一つに趣味の会の存在がある。

現在、名古屋中ロータリークラブに存在する趣味の会は、ゴルフ会、囲碁会、野球部、写るん会(写真同好会)、マリクラブ(海浜のレジャーと観光を楽しむ会)、グルメの会、文化倶楽部(地域の文化に親しみ楽しむ会)、ディスカバークラブ(年1回10日以上に及ぶ海外旅行を楽しむ会)と多彩を誇っている。そ

れぞれの会は創立39年の今年まですべて活発に活動が続けてきている。

ロータリー活動が単年度の運営であるのに対して、これらの趣味の会は横断的で永続性があり、同好の士の集まりであるため、会員と時にはその家族も含めての、懇親と友愛の精神を高めるために大きな役割を果たしてきたものである。今後とも長くこの役割を続けていくものと考えている。

会長 野口昌良

◆名古屋栄RC(西名古屋分区)

私ども名古屋栄ロータリークラブは、昨年度よりCLPを採用しました。

初年度は形態を整えるだけで精一杯というのが実感でしたが、その間、地区よりCLPの卓話を承り、少しづつではありますが、理解が深まってきたように思われます。

CLPの狙いは、事業の継続性にあると考え、今年度は、社会奉仕委員会・国際奉仕委員会・ロータリー財団委員会を3年委員会にしました。

初年度に計画を立て、調査を行い、2年目には実行に移す。そして3年目には反省と事業の見直しを行うという



趣旨です。

その際、地区の補助金を申請する場合でも、単年度では、その準備がとてできないということもあり、ロータリー財団との二人三脚が必要と考えた次第です。

私の気持ちとしては、大きな事業に取り組むのではなく、我がロータリーの身の丈にあった事業を行いながら、親睦を深める事が重要と感じております。

会長 福本豊彦

◆名古屋名駅RC(西名古屋分区)

名駅RCは、創立18年になります。

創立時、初代会長方針「名駅から世界へ」を実践すべく、今年度の主な会長卓話は「明日の社会・原子力」とします。ウラン、トリウムの核分裂エネルギーは、人を必要とする数千年分を支える膨大なもので、原子力から大量で安価な電力、海水からの真水、水からの水素ガス等の人口資源も得られます。

原子力は、優しくて力持ちであり、人は技術により生存していること、技術は、社会を変え豊かな社会を可能にしていること。社会を効率的に動かす術として文化ができると考えています。

例会は、水曜日12時30分から名鉄二

ーグランドホテルで開催しております。是非、当クラブの例会へお越し下さい。

また名駅RCのホームページも見て下さい。話し合い、理解し合い、協力し、豊かで争いのない、平和でかつ自然豊かな社会に向かって歩き始めましょう。

会長 大川宏

◆名古屋名東RC(東名古屋分区)

名古屋名東ロータリークラブは今年度創立30周年を迎え、昨年10月10日に記念式典を終えたところです。名古屋市名東区及び愛知郡長久手町が本クラブの区域になり、現在会員数59名、うち女性会員は7名であり、次年度は地区大会のホストクラブを務めます。21年間継続している名東区小中学校連合音楽会の協賛行事、名古屋名城ロータリーアクトクラブの共同提唱、千種高等学校インターアクトクラブの後援として長久手町杵ヶ池公園に桜の植栽を20年間続ける環境保全事業等の奉仕活動をしています。また韓国SEOUL普信閣ロータリークラブと姉妹提携し、さらに同好会、趣味の会等について、次号から紹介させて頂きます。

直前幹事 中村 公彦

◆名古屋葵RC(東名古屋分区)

クラブ親睦花見例会を開催

通常の例会は早朝7時30分から開催ですが、月一度は親睦を兼ね夜間例会を開催しています。4月3日の夜例会では『花見例会』と銘打って親睦例会を開催しました。各テーブルの上には一枝の満開の桜が彩りを添える中、名古屋葵の事務局機能を有する象徴的な位置づけのwebサイトのリニューアル版をお披露目しました。今までも例会案内に始まりweekly、他クラブの情報、会のアピール、そして



出欠連絡もwebサイト上から管理しています。その内容を更に見やすく分かりやすくしました。内容に関しては、桜の花のように新鮮で今まで以上に見やすく、クラブを紹介できるホームページとなりました。お披露目の後は会員同士、話に花を咲かせ親睦を深め、確認する例会となりました。

07,08年度 クラブ奉仕委員長 阿部恵彦

◆蒲郡RC(東三河分区)

クラブ創立55周年の歴史ある蒲郡ロータリークラブの会長を勤めさせていただくことになり、身の引き締まる思いです。当クラブもご他聞に漏れず、最盛期の会員数から約35%の減少で、現在55名となっていました。『PETS』、『地区協議会』で示いただいた、『リーテーマ』夢を形に、地区目標『持続可能な前進』を、念頭に、会員が楽しく親睦を深め、魅力のあるクラブ活動をし、新規会員の勧誘を積極的に行い、クラブとしての体力の強化を図り、将来に亘り堅実な奉仕活動が出来るような体制作りに勤めます。

ロータリークラブの主要な奉仕活動を行なうためには、クラブ内部の充実



が不可欠であり、まず、そこに重点を置くことにより「持続可能な前進」が可能になると思います。

ここから先の50年の奉仕活動が堅実に出来ますよう、今年度を勤めさせていただく所存です。皆様のご指導、ご支援を宜しく願います。

会長 清水敏光

RC 活動 2760

●半田南RC(南尾張分区)

WCS活動

半田南ロータリークラブでは、国際奉仕委員会事業として11月22日から11月26日の日程でタイ国を訪問しました。

タイ国バンコクスリウオンRCを通じてアムナートチャルーンにて自転車贈呈式典に参加し、それから図書支援をする「バーン・サマックキー校」を視察してきました。昨年までは給食支援プロジェクト「養鶏支援」、「ナマズ養殖」として賛助金を贈呈してきましたが、本年度から図書支援プロジェクトに賛助金を贈呈いたしました。「学ぶ」ということを考えたときに本を読むと言ったことがその根幹になり、満足な図書室を持たない

学校に図書室を整備する支援を行うことによって、多くの学校に通う生徒に学んでいただき、その精華に寄与できることは国境を越えてのロータリー活動として有意義なことです。実際に現地を



視察して子供たちの喜ぶ顔や教師の「切なるお願い」を見聞して支援活動の必要性を実感してきました。

鈴木健司

●名古屋錦RC(東名古屋分区)

社会奉仕活動

錦RCが創立5周年を迎えた2000～01年度の社会奉仕活動は環境保全に重点を置いた。環境問題の究極の解決策は子供達への環境教育であるとの思いから、篠田陽作先生を指導者に迎え小学校にビオトープづくりを企画した。無限の可能性を持つ小学生が、自然の不思議さや偉大さ生命の驚きを感性で捕らえ、それを育てるのにビオトープづくりが最も効果が期待できた。小学校のご理解と篠田先生の指導の下4年～6年生の授業の一環として子供達の手作りビオトープづくりが実施された。篠田先生から池の目的や活用法の解説がされた後、校庭の片隅に穴が掘られ子供達により石や瓦礫を取り除かれ庭を粘土で固め水草を植えたりと、一週間がかりの工程となった。池は子供達で「とんぼとふれあい池」と名付けられた。翌年には2校目の小学校で同様に実施し、その後2つ

の池はそれぞれ1回の改修を実施した。池づくり、観察と子供達は目を輝かせていた。

前田元弘

RC 交流・親睦 2760

●名古屋東南RC(西名古屋分区)

第15回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭開催のお知らせ

全国の合唱好きなロータリアン並びに家族が一同に会し、一年間の練習の成果を披露する恒例の合唱祭を左上記の通り誘致することが出来ました。北は北海道、南は九州(長崎)毎年25チームほどが参加し、500名の老若男女が親睦を深める素敵な行事です。昨年度は島根(松江)で開催され、当クラブはじめコールドロータリー名古屋、オオスシガーズの3チームが参加し有意義な時間を過ごしました。

本年度は地区を挙げての合唱祭を開催いたしたく、皆様のご協力をお願いいたします。



コールロータリー名古屋のステージ 於:松江市 08.6.7

記

名 称 第15回全日本ロータリー

クラブ親睦合唱祭

開催日時 平成21年6月6日(土)

13時より

開催場所 愛知県芸術文化劇場

コンサートホール

又は名古屋国際会議場

センチュリーホール

懇親会 ウエスティンナゴヤ

キャッスル(天守の間)

ホスト 名古屋東南ロータリークラブ

会長 熊谷多津旺

●三河安城RC(西三河分区)
富山県砺波RCとの交流会

4月28日、29日と富山県の砺波RC
(R1第2610地区)へメンバー13名で
訪問して参りました。

一日目、砺波RCチューリップ例会に
出席し、当日はチューリップフェアの開
催中で、公園のすぐ隣がこの日の例会
場でした。地区の久保順一ガバナーもご
同席され、歓待を受けました。例会後
は堀田会長、渡辺幹事のご案内で公園
を散策、ちょうどこの日に満開宣言が
出され、素晴らしい花畑を見ることが
できました。夜はメンバーの方の砺波ロ
イヤルホテルにて懇親会が開かれ、32名
もの方が出席下さり大いに盛り上がり
ました。翌日の北日本新聞の朝刊には
私共が訪問したことが掲載され、大変
驚きました。

二日目は国宝瑞龍寺を参拝。ご住職
でありパストガバナーの四津谷道昭様よ
り御案内賜り、大変感激致しました。
井波別院瑞泉寺も参拝させて頂き、こ
ちらもメンバーの方のご配慮で、説明を
拝聴することができました。そして木
彫りの里を拝観、白川合掌村を散策、
そして満開の荘川桜を眺め帰路に着き
ました。

昨年夏、砺波RC様が安城へ来訪さ
れたことがきっかけとなりました。この
ご縁を大切に今後とも交流を深めて参り
たいと思います。

直前幹事 古居一雄

RC
同好会
2760

●豊橋北RC(東三河分区)

本宮山道場 大天狗登場

豊橋北RCには、本宮山道場という
健康と親睦の会がある。その会ができ
る切っ掛けは、会員の竹内医師がクリス
マス会のテーブルスピーチで、「今年嬉し
かった事は、3年連続年間本宮山登山
100回を達成したことです。」歩け
歩け同好の者が、すぐお願いし、大天狗
の尊称を奉り、師範になつてもらう事にな
った。お手伝い3人は小天狗、一般会
員は烏天狗。会則・会費一切無し。年間
10回位開催し、事務局から実行日・時
のFAXがあり、返信も必要なし。当日
麓の駐車場に集合、人数を確認するだ
けでGOとなる。大天狗は一行の先にな
り、後になり注意をしてくれる。行程の
5分の2は「この位の山登りなら私でも
平気よ。」次の5分の2は「これは可

也なもんだ、俺も足が弱くなってるな。」
最後の5分の1は「男は根性だ、他人が
できて自分ができないなんて。」最初に
頂上に着いた時、思はず万歳を叫びた
くなる。

休憩所に記録が表示されていて、
年間最多登山回数408回、終身記録
7,000回以上、最短登山時間27分
少々とある。

帰途はひざがガクガク笑ってしまう。
初心者には往復で4時間から5時間かか
る。家族・友人・社員誰でも、何人でも
誘って良し。そのうえ全く無料がさらに





結構じゃございせんか。

※本宮山 標高789m

三河の国一の宮の奥宮が頂上に鎮座

本宮山道場 小天狗 山本 浩司

●豊田中RC(西三河中分区)

今日はカラオケ同好会の会長、鈴木幸雄君の誕生日会も兼ねた会を開催しました。

いつもより多くのメンバーに参加いただきお料理も豪華で会長のお誕生日を皆でお祝いで、楽しい一時でした。

氏名	
浅岡 多田志	
飯田 武子	
猪狩 蔵	
石黒 元隆	○ 会計
和泉 房枝	○
市川 誠治	○
伊藤 敦夫	
伊藤 泰弘	
大塚 正行	
梅村 和伸	
太田 昌孝	
大塚 哲夫	○
奥むら 光	○
落合 錠治	
落合 靖司	
小野 朝康	○
加藤 敦	

カラオケ同好会会員名簿



加藤 照夫	○
神谷 修	
河合 英二	
木戸 重信	
畔柳 昭博	○
小久保 茂樹	
小島 哲夫	○
桜井 博	
杉浦 昇	○
鈴木 純子	○ 幹事
鈴木 寛	○
鈴木 雅量	
鈴木 幸雄	○ 会長
中條 善朗	○
塚田 和也	
中垣 幸春	
中山 憲和	○
羽根田 邦彦	
原田 隆司	
原田 忠泰	○
日恵野 雅俊	○
廣部 明美	
福岡 輝夫	○
福岡 幹夫	
本多 幹	
正木 八良	
又場 公代	○ 幹事
松森 克年	
松山 治	
三宅 正訓	○
山下 一美	
山下 哲夫	○
横地 朗	○
横山 龍也	○
渡邊 高紹	

鈴木 純子

RC 随筆 2760

●二宮中央RC(西尾張分区)

百歳までの上手な生き方

百歳まで生きるには、「8・8・8の原則」が大切です。8時間働いて、8時間休んで、8時間寝る。これが人間としての生活の基本です。働きすぎは命を縮めます。毎日を沢山飲み、出来るだけ睡眠をとって、脳を休ませてやることです。病気になる血液と脳をつくることです。ガン、心臓病、脳卒中(脳出血、脳梗塞)にかからないことです。どうしたら健やかな老後を迎えられるか。やはり脳の老化を防ぐことが基本です。睡眠は、脳細胞の疲労回復の作業です。脳の休憩というのは、睡眠です。脳は極めて酸素を必要とする臓器です。老化を防ぎ、脳を活性化するフードといったら大豆をおいてほかにありません。大豆はビタミンE、ビタミンB1を含む良質なたんぱく質、ビタミンEは不老長寿のビタミンと言われております。大豆は老化を防ぐとともに、動脈硬化を予防する効果もあります。

早め早めに体を休めることが、長生きの秘訣です。

松前 憲典



●名古屋和合RC(東名古屋分区)

私がワインの魅力にハマったのは、20年程前にスペイン・イビサ島の景勝を誇るホテル『アシエンダ』で眼下に地中海の夕日を眺めながらリオハの赤ワイン『アスピリクエタ』を飲んだ時でした。それは目から鱗が落ちた瞬間でした。

それ以前の3年間は仕事の関係で年に数回、30日くらい訪西しては会食のたびに相手のスペイン人に合わせてワインを嫌々お付き合いしていましたが、はつきり言ってこの世にこんな不味い酒は無いと全く閉口していました。かび臭くて、ガスのゴム管を啜えているような情けない有様でした。

しかし、ワインの何とも言えない奥深さに目覚めて以来、飲み込んで1万本は超える結果となり、果たしてワインに目覚めたことが良かったのか悪かったのか、悪女の深情けに嵌まり込んだような、微妙な気持ちの昨今であります。

会長 谷喜久郎

●田原RC(東三河分区)

「奉仕の理想」の意味

率直に言って、ロータリーの理念は難解です。

ロータリーの目的は「奉仕の理想」の鼓吹・育成であるとされていますが、その核心である「奉仕の理想」ってなに？

それなりのイッパシのオトナの集まりが、ロータリークラブです。

「義務と責任」を人並み以上に自覚せざるを得ない立場の人達の集まりです。奉仕などわざわざ考えず、ごく自然の義務として、他者のためや公のための配慮を果して生活しています。

正しいことを打算や本音を越えてどこまでやれるか、という自己犠牲の許容量は人それぞれですが、社会という共同体が一人一人の義務と責任によって成り立っていることは、自覚しています。

義務とは、役割を果たすことです。立場上避けて通れない義務と自ら選ぶ義務とがあります。自ら選ぶ人道的義務が奉仕でしょうか？

それとも義務以上の崇高さがなければ奉仕に値しないのでしょうか？

私には判りません。

「そつすることが、私の義務ですから」と気負いなく倫理に照らして行動できる心のありかたが、ロータリー綱領で示されている「奉仕の理想」の一部かもしれません。

別所淳二

●豊田東RC(西三河分区)

茶心と奉仕

「作法を知りませんので」と、お抹茶のふるまいを受けるたびに使ってきた言葉です。返事は決まって、「お茶はおいしく頂ければ良いので、作法は心配なさらずに」でした。私自身、煎茶しか存在しない家庭に育ったため、抹茶などは別世界のものでした。社会人として30・40・50歳と歳を重ねるにつれ、人様の行為を真似するだけの自分が惨めにみえてきました。50歳も半ばに達した時、作法を知ろうと決心し、裏千家の先生の下で稽古を始めました。

当初、お茶を「服いたたく作法だけ教えて頂くつもりでしたが、お茶の世界ではそれはあまり歓迎されないようで、お茶を点てる人のおもてなしの心を理解することが、すなわち頂く側の作法でもあることを教わり、正座・ご挨拶から始まり薄茶点前のお稽古で、あつという間に4年が過ぎました。

茶道では、茶器はもとより書、陶器、花などを介して宇宙を感じ、日本の美や文化、歴史に接する喜びがあります。人と技術や能力を競うわけではなく、地位の上下もない。ただ心穏やかに茶をもつて人をもてなす、もてなされた者

は素直に感謝の心もって頂く、炉の中の炭が灰に変わる緩やかな時間の流れの魅力は足の痺れにも勝ります。

茶の湯で、亭主の作法を「お手前」と言い、漢字では「御手前」とも「御点前」とも書きますが、私の先生は「お茶は手で行うのではありません。心で点てるものです」と言われ、字も御点前と書くように言われます。厳しくも優しい先生で、お茶を学ぶ友人と過ごす緊張の中での稽古は、晴天下でのゴルフのプレーと同じくらい楽しいものです。この「おもてなしと感謝」の気持で人と接し、ロータリーの奉仕にも茶心を生かして行きたいと考えております。

会長 米本 益栄



RC 詩 2760

●名古屋千種RC(東名古屋分区) 愛するあなたへ

ある日 あなたは 私たちのもとに こんにちは
どうぞ よろしく!

ある日 あなたは 私の人差し指を握って離さなかった
握手でご挨拶!

ある日 あなたは つぶらな瞳をそっとひらいた
ふむふむ ここは どこ?

ある日 あなたは 微笑んだ。

あつ! 私のパパとママ! 優しい笑顔のパパとママ!

ある日 あなたのパパは あなたの頬にそっと触れ
こんにちは パパですよ!

どうぞよろしく!

ある日 あなたのママは あなたの頬にそっと触れ
こんにちは ママですよ!

どうぞよろしく!

ある日 あなたのパパは言いました。

いつか 君はパパとママの手の中から巣立ち 飛び立っていくでしょう。

その時まで パパとママは 君を大切に愛しく抱きしめていきましょう!

そして その時がきたら 安心して飛び立っておゆき!

そして 飛ぶことに疲れたら いつでも戻っておいで!

パパとママは 優しく抱きしめてあげよう。

抱きしめてあげよう。

08〜09年度幹事 萩原 喜代子

RC 書 2760

●豊橋ゴールデンRC(東三河分区) 私の好きな一字



「まる」「わ」

はやくまるがうまく書けるようにな
りたい。

「まる」「わ」を大切にしたい。

松島 弘和

RC 俳句 2760

●知多RC(南尾張分区)

一抱えほどの紅梅暗き土間

落下して舞台となりぬ通学路

桜散り土に還るや二三輪

08〜09年度 会長 岩崎 征宣

RC 川柳 2760

●田原パシフィックRC(東三河分区)

腰曲がり孫の手を引く良い高さ

柳田 豊

●名古屋東南RC(西名古屋分区)

川柳コンクール 結果発表

1位

ロータリアン何もしないはロータリアン

宮崎 薫

2位

ロータリアン奉仕の先はネオン街

若手ロータリアン

特別

片仮名と数字ばかりが多すぎて

ロータリーのバカの壁

堀田 一郎



善語座右

「聴天超我」

●自分の善語を造ろう

ガバナー 川柳 ぼか

「一言にして、もつて終身行なうべきもの有りや。」それ、恕か、己の欲せざるところ、人に施すこと勿れ。」というのは、度々、ロータリーの心との関連で引用される孔子と弟子との問答ですが、我々も、前後左右、思いを巡らせて、終生、座右の銘とすべき良い一言を造りましょう。自分だけの善語を造ってみる。こんな優雅な頭の体操はありません。漢字は中国の文字では…ということは今は超越致しましょう。

さて、敬天愛人は西郷隆盛の晩年の座右の銘です。則天去私は夏目漱石の辞世時の境地です。滅私奉公は戦争中の政府のスローガンです。これらの四字熟語の構成は、天地・公私とそれを目的とする動詞の対比でできています。そこで私は、一方を天の道理・天意を聴く「聴天」とし、他方をロータリーの標語の一部を拝借して我執を越える「超我」とし、合わせて「聴天超我」としました。意味が、番重要なことは当然ですが「二字」の画数のバランスと音律にも気配りして下さい。

次に、成語例と使用漢字候補を挙げておきます。雨読の日曜日にも造って「奉仕の理想」に投稿して下さい。

敬天愛人	則天去私	奉天放我	聴天超我	順天超我	樂天忘我
天公他德	己我吾私	身自欲			
奉応承順	拝参戴聴	報			
樂遵崇祐	従随敬尊	則服仰			
無去滅越	超空捨制	棄脱節停			
抑御止除	減抜削消	虚忘慎			

●地区報『奉仕の理想』(旧月信)投稿のお願い

募集内容

- 1 提言、苦情、話題、問答、意見など
 - 2 ロータリー文芸
 - (1) 随筆
 - (2) 俳句・短歌・川柳ほか
 - 3 (3) 善語座右・四字熟語(座右の銘・夫声人的な文・モットーなど)
 - 3 ロータリー会員相互の親睦を深めるもの
 - 4 同好会、趣味の会など
 - 5 クラブの催しなど
 - 6 クラブの奉仕活動など
- 原稿量……概ね400字程度以内でお願いします。
- 宛先……ガバナー事務所『奉仕の理想』編集室宛 左記参照
- 形態……Eメール governor08-09@rotary2760.org
- 締切……発刊の2ヶ月前を締め切りとします。
- (例 9月号の締め切り…7月末)



名古屋東南RC会長時 茶室で扁額に記され庵号の謂れを解説。(95年11月14日)